

講演会

三浦綾子の世界

『泥流地帯』

苦難の中でこそ

人生は豊かなのです

大正十五年、十勝岳の
大噴火による泥流の惨害
懸命に生きる人たちの
姿を通して
人生の試練の意味を
問いかける感動の長編

2019年2月23日(土)午後2~4時

会場・主催：仙台めぐみ教会 無料

仙台市泉区向陽台4-22-10 (向陽台交番近く)

☎022-218-5510 宣教師：魚本マーレー

講師：森下辰衛氏 三浦綾子読書会代表



1962年岡山県生れ。元福岡女学院大学助教授。'07年旭川に転居し三浦綾子文学館特別研究員として研究に専念。読書会代表として広く活動し、全国各地に精力的に、楽しく、深く、わかりやすく講演を行っている。

著書：『氷点』解答 監修：「三浦綾子366のことば」他

どなた様も
どうぞ
お気軽に
おこし下さい

三浦綾子 1922-99年 旭川生れ。13年間の結核の闘病中に洗礼を受ける。

代表作「氷点」は映画化され、数度にわたりラジオドラマ・テレビドラマ化された。

「塩狩峠」は昨年も新潮文庫の100冊に選ばれた。「道ありき」「銃口」「旧約聖書入門」

「新約聖書入門」等々多くの名作を遺した作家である。

共催：三浦綾子読書会 (三浦文学を学び合う楽しい集まり。国内外130カ所以上で開催)